

愛ちゃんと希望くん



やわたはま

社協だより

57

平成27年8月1日

《発行》社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会 八幡浜市松柏乙1101番地

八幡浜市保健福祉総合センター2階 TEL 23-2940 FAX 23-0506

ホームページは [八幡浜市社協](#) まで

平成27年度 ふれあい・いきいきサロン



第1回 お世話人研修会を開催しました

平成27年6月24日(水)、時30分から15時まで、八幡浜市民スポーツセンター2階サブアリーナにて、「平成27年度ふれあい・いきいきサロン事業 第1回お世話人研修会」を開催しました。当団体は、各サロンのお世話人を中心に、サロン参加者や地区社協会長など190名の方々にご出席いただきました。

ふれあい・いきいきサロンは、現在市内に63あり、それぞれお世話を中心に様々な活動を開催しています。気軽に集まれる場としての役割を担いながら、体操や脳トレなど介護予防につながる活動も取り入れています。

今回の研修会では、真綱代くじらハビリテーション病院より、今年度から地域で展開される「くじらハビリカフェ」の内容の一部を短縮バージョンで実演していただきました。また、日土地区のサロン「福寿会」のお世話人山本恭子氏より、サロンで作製・販売している布草履を通した福祉のつどい(八幡浜市社会福祉協議会・八幡浜市ボランティア協議会共催)との協働について、ご報告いただきました。次ページに、詳細を掲載します。

「ふれあい・いきいきサロン」では、はつらつ介護予防体操など様々な活動を通して、介護予防にも取り組んでいます。今回、真綱代くじらリハビリテーション病院より、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、社会福祉士などの国家資格を持つスタッフ約50人の専門知識を活かし、市民に向けてリハビリ講座を開催していくたいとお話を受け、お世話人研修会にてその内容の一部をご披露いただきました。

一口腔機能アップで肺炎予防！



病院スタッフによるコグニサイズお手本

言語聴覚士の後藤氏より、動画像を用いながら誤嚥や誤嚥性肺炎の予防のため口腔ケアや体操が重要であるとの説明の後、会場全体で実際に口腔ケア体操を実施しました。口を大きく開けたり、舌を出したり、発声したりと、お世話人の皆さんも真剣に取り組まれました。

「最初は介護予防を目的に始めました。現状販売による売り上げは、主にサロンの外出費用に充てています。福祉のつどいでは、参加者との交流を持つことができました。サロンでカフェを開くなどして、今後も継続して関わっていけると良いと思います」

地域で元気に暮らし続けるために 専門職による講座 「くじらリハビリカフェ」紹介

覚士、臨床心理士、社会福祉士などの国家資格を持つスタッフ約50人の専門知識を活かし、市民に向けてリハビリ講座を開催していくたいとお話を受け、お世話人研修会にてその内容の一部をご披露いただきました。

きサロンでは、はつらつ介護予防体操など様々な活動を通して、介護予防にも取り組んでいます。今回、真綱代くじらリハビリテーション病院より、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、社会福祉士などの国家資格を持つスタッフ約50人の専門知識を活かし、市民に向けてリハビリ講座を開催していくたいとお話を受け、お世話人研修会にてその内容の一部をご披露いただきました。

認知症予防「コグニサイズ」

臨床心理士の嶽本氏からは、リズムに合わせて頭と体の体操を行う「コグニサイズ」の紹介がありました。この日は、着席したまま行える「あんたがたどこさ」と「あなたがたどこさ」に合わせた体操などをお話し人と一緒に実施し、会場には笑い声があふれました。

日土地区サロン「福寿会」 福祉のつどいに参加



報告される
山本恭子お世話人

平成14年7月1日に発行した社協だよりの記事です。平成12年から始まつたサロン活動が、どんどん展開されていく様子が分かります。今後も、地域の皆さまが気軽に無理なく楽しく集まれるサロンの展開を目指します。

「ふれあい・いきいきサロン」が誕生しました！

「ふれあい・いきいきサロン」って……

地域を拠点に、住民である当事者とボランティアが協働で企画し、内容を決め、共に運営していく楽しい仲間づくりの活動です。

ひとり暮らしあったり、家族がいても居間一人きりで、会話をする相手もなく寂じもりがちに暮らしている高齢者などが、気軽に出かけて仲間づくりをしたり、いっしょに食事をすることにより、高齢者がいきいきと元気に暮らしていくことができます。また、高齢者だけでなく、地域の障害者や子育て中の親など、寂じもりがちな人たちが気軽に集まる場所として大きな成果が見られています。

～気軽に無理なく楽しく～を目標に……

13年度には市内8ヶ所のサロンが誕生しました。
いきいき会サロン・サロン小さぎ・汐かぜ
お四国さん・元井サロン・10日会
なかよしサロン・ほほえみサロン

食事・茶話会 おしゃべりやふれあい
レクリエーション ゲーム
作業 健康チェック 野外活動

14年度に入り、17ヶ所のサロンが仲間入り。
自然に「笑顔」になる……そんな場所であつたらと思つております。

ボランティア協議会の平成27年度総会開催!!

平成27年5月19日(火)19時から、八幡浜市保健福祉総合センターにおいて、平成27年度八幡浜市ボランティア協議会総会が開催されました。

平成26年度の事業報告並びに決算報告、平成27年度役員の選任、平成27年度の事業計画並びに予算(案)について協議され、異議なく承認されました。



加盟19団体29名が参加!

八幡浜心身障害者(児)団体連合会



報告される
西園寺純一氏

をあげ、国の関連省庁に働きかけていく活動もされています。西園寺純一氏より「活動全体を通して、すぐには目に見えた成果が出ないけれど、継続した活動を続けることで、改善は確実に進化していると信じている」と話されていました。

日土東地区 地域おこし協力隊



大西氏(写真左)
塚田氏(写真右)

八幡浜心身障害者(児)団体連合会は、八幡浜身体障害者協議会、保内町身体障害者協議会、八幡浜聴覚障害者協会、愛媛県視覚障害者協会、八幡浜支部、八幡浜手をつなぐ育成会の5団体総勢148名から構成されています。福祉向上に関する研修会・講習会の開催、会員相互の親睦を図ること、各種団体の行事に参加することを目的に活動されています。

また、連合体として、障がいのある方を取り巻く環境の改善のため、法律や条例の改正を求める声を、八幡浜市から愛媛県、中・四国、全国へと要望しています。

【お問合せ】
八幡浜市ボランティア協議会事務局
TEL: 23-2940 / FAX: 23-0506

いきたい」と意気込みも語っていました。

今回こうしてお二方の人柄を知り、つながりを持てたことで、今後の活動の中で色々と協力体制をとりながら進めていけたらと思います。

八幡浜市ボランティア 協議会って?

ボランティア(連絡)協議会は現在、愛媛県内20市町のうち、13の市・町にあります。八幡浜市ボランティア協議会はそのうちの1つで、市内31の様々な分野の団体から構成されています。八幡浜市ボランティア協議会の特徴としては、青年会議所や保育協議会、心身障害者(児)団体連合会といった、日頃はそれぞれの分野で活動しているがらも、「ボランティア」という意識や思いを持っている団体に加盟しているだけでおり、福祉のつどい等の事業に参加協力いただいているところが特徴です。

ボランティアという緩やかなつながりのもと、共に助け合い、支え合える一助となる活動を心がけ、団体間の連携・協働を図り、個々の団体が抱える課題の解決に取り組んでいます。

赤い羽根共同募金通信 八幡浜市共同募金配分金助成事業 ボランティア団体に配分 地域福祉活動に活用されています

平成 27 年 6 月 4 日に行われた「八幡浜の陸の玄関を花でいっぱいにする会」の活動風景



八幡浜市社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金の配分金を活用し、市内のボランティア団体を対象に助成事業を行っています。平成 27 年 5 月 20 日（水）15 時より、平成 27 年度 八幡浜市共同募金配分委員会を開催しました。4 月 1 日～30 日までの公募期間内に申請のあつた 6 団体に対する助成が決定しましたので、ご報告します。1 事業 3 万円の助成を行います。

八幡浜市ともしび婦人会

事業名：ジャンボカルタ取り大会協力事業
内 容：八幡浜児童センター主催のジャンボカルタ取り大会に参加し、激励・応援。大会終了後、手作りのドーナツと温かい飲み物を渡しながら参加者とコミュニケーションを図る。

神山おやじ隊

事業名：神山おやじ隊デイキャンプ
内 容：小学生が参加。工作や料理、ゲームを体験する中で、様々なことへチャレンジする精神を持てるようにする。卒業生や地域住民のボランティアも参加し、世代をこえたふれあいが持てる。

八幡浜の陸の玄関を花でいっぱいにする会

事業名：新開町 197 号線沿い花壇への植栽に係る環境整備事業
内 容：新開町 197 号線沿いの花壇に花を植え、環境美化に努める。植栽・維持管理にはボランティアや小中学生も参加。プランターや軍手等の備品が必要不可欠となるため、それらの購入を行う。

朗読ボランティアどんぐり

事業名：朗読図書利用者・メール受信者との交流事業
内 容：広報等の音声訳テープや CD などを利用して視覚障がい者が一緒に楽しく参加できる企画を実施。より良い録音図書の作成と、視覚障害者の社会参加の一助としたい。

巣立ちの会

事業名：親子クリスマス会
内 容：発達に不安を持つ子どもとその保護者と一緒にクリスマス会を楽しんでもらい、懇親も交えながら日頃の悩みなどをかたりあう場所とする。

ほほえみ会

事業名：社会参加促進事業
内 容：身体に障害を持ちながらも、ボランティアの方々の支えも受けながら、前向きに行事等に参加。メンバー同士の交流を続けていきたい。



和やかな雰囲気で共に学びました

「私たちひとつでお金とは何?」 障がい当事者・家族・支援者で語った2時間

平成27年6月28日(日)13時30分から15時30分、みなと交流館において、第1回交流会「お金の勉強会」が開催されました。(主催 ねつとWorkジョイさん:0894-69-1558)

2) 障がい当事者9名、家族1名、支援者7名、市社協職員が出席しました。八幡浜市外から参加されている方もおられました。

一般の企業に就職している、一般の企業に就職を目指している、福祉サービスの事業所で働いているなど様々な働き方があります。

自分らしく地域で暮らすために、働くこと・お金を使うことをグループで話し合いました。当事者が集まる交流会は今後も続きます。

【参加者の声】

- 暮らしていくためには生計をきちんと立てる事、家族に感謝する事が大切だと感じました。

- よりよい生活について考えたことがなかったので、よい機会となりました。

ねつとWorkジョイさんは、八幡浜・大洲圏域にお住いの障がいのある方へ就労にむけての相談、就職前の準備支援、就職後の職場定着支援まで、個々の特性に応じた継続的な支援を行う機関です。

八幡浜市心配ごと相談所は、昭和35年から開所されており、広く市民の皆様の相談を受け付ける機能として発展してきました。現在は、日常の心配ごとや困りごと等の相談を受け付ける一般相談、法律的な相談を受け付ける法律相談、相続に関する相談を受け付ける相続相談を開設しています。昨年度は本所・支所併せて111件の相談を受付けました。

今回の研修会では、心配ごと相談所の歴史と、一般相談員の役割について学びました。心配ごと相談所の歴史ではこれまで展開されてきた相談事業の変遷について学びました。一般相談員の役割では、相談者が来所された時に、相談員としてどのような姿勢で相談を受け付ければ良いのか、どのような対応をすれば良いのか、について学びました。後半では、架空の相談事例を用いて、相談者、相談員、傍聴者の3役に分かれてのロールプレイングを行い

平成27年度心配ごと相談所相談員研修会



熱心に研修を受ける相談員の皆さん

ました。それぞれの立場でどのように感じたのか、相談員の良かつた点などを出し合いながら話し合いを行っていました。

参加した一般相談員からは、

- 事例検討の研修が出来てすごく良かった
- 相談員としてどこまですれば良いのか難しかった
- 年に2~3回は研修会を開いて欲しいなどの意見を頂きました。

八幡浜市社会福祉協議会 事業報告

平成26年度

八幡浜市社会福祉協議会では、平成26年度、事業計画および予算に基づき、関係機関、各種福祉団体等の協力を得ながら、多岐にわたる福祉活動を本所・支所・事業所との連絡を密にし、それぞれの役割分担を明確にして地域福祉の推進と在宅福祉サービス向上に積極的に取り組みました。取り組みの内容について、ご報告します。

事業の実施状況

A 法人経営の基盤整備の推進

- 理事会等各種会議の開催
- 地域住民福祉座談会開催
- 社協会員の加入促進と適正な運営
- まごころ銀行預託金の確保と活用
- 共同募金運動の推進（赤い羽根・歳末たすけあい）
- 職員研修会の実施
- 経営改善計画の策定

B 地域福祉活動の推進

第2次八幡浜市地域福祉活動計画に沿つて：

- 八幡浜市社会福祉大会の開催
- 地域福祉基金の活用による福祉活動の推進
- ふれあいきいきサロン事業（67ヶ所）
- ふれあい子育てサロン事業（12ヶ所）
- 独居高齢者等見守りネットワーク事業の実施
- 市社協だより、地区社協機関誌の発行
- 広報紙づくり研修会の開催
- 給食サービス事業（14地区社協）で実施。原則75歳以上の高齢者。

支援

ボランティア協議会の活動促進・第27回福祉のつどいの開催

各種ボランティア養成講座（手話奉仕員、精神保健ボランティア、点訳ボランティア、傾聴ボランティア）・研修会の開催

南予地域のボランティア交流会の開催

ボランティアグループの育成援助（共同募金受配）

ボランティア・ワーキャンプの開催

福祉教育体験学習の実施

盲導犬教室の開催

福祉施設の夏祭りの活動支援（2施設）

ボランティア活動保険及びボランティア行事用保険の加入

共同募金運動、歳末たすけあい運動に対する推進協力

災害見舞金給付事業の実施

生活福祉資金貸付事業の実施

小口資金貸付事業の実施

心配ごと相談所による相談事業の推進（専門相談：年27回92件、一般相談：年36回19件）

職員の資質向上および普及啓発

八幡浜市生活困窮者自立支援促進モデル事業の実施

主任相談支援員、相談支援員、就労支援員の設置

相談対応

調査・研究

研修会の開催（生活困窮者自立支援法が意味するもの、地域福祉活動推進研修会）

職員の資質向上

C 権利擁護の推進

八幡浜市権利擁護センター事業

・権利擁護推進協議会の開催

・相談対応

・研修会・会議等（専門員・支援員スキルアップ研修会、虐待防止セミナー、事例検討会）より

よい地域ケア会議にむけて、市民後見人養成講座（基礎編）

・普及啓発（制度説明・活動報告等）

・視察受け入れ

・法人後見事業

・福祉サービス利用援助事業

・災害見舞金給付事業の実施

・生活福祉資金貸付事業の実施

・小口資金貸付事業の実施

・心配ごと相談所による相談事業の推進（専門相談：年27回92件、一般相談：年36回19件）

・職員の資質向上および普及啓発

・八幡浜市生活困窮者自立支援促進モデル事業の実施

・主任相談支援員、相談支援員、就労支援員の設置

・相談対応

・調査・研究

・研修会の開催（生活困窮者自立支援法が意味するもの、地域福

祉活動推進研修会）

・職員の資質向上

・経営改善計画の策定

養護老人ホームの管理・経営「湯島の里・あけぼの荘」

E 施設サービス部門

- 介護保険事業の推進(居宅介護支援事業、介護予防給付ケアプラン策定等業務委託、訪問介護事業、訪問入浴介護事業、通所介護事業、短期入所生活介護事業)
- 障害福祉サービス事業(居宅介護、同行援護事業)
- 介護保険外・障害福祉事業の推進(生活管理指導員派遣事業、生活管理指導短期宿泊事業、障害者訪問入浴事業)
- 福祉用具貸出
(車いす40件、ベッド16件)
- 介護予防教室通所事業
- 八幡浜市介護予防教室通所事業
(96日開催、延11172名利用)
- 若草デイサービス事業(137日開催、延1506名利用)
- 通所型介護予防事業
・ 3クール開催(延42回38名参加)
- ・ フォローアップ教室開催
(延3回37名参加)

D 在宅福祉サービスの推進

支 出 項 目	決 算 額
人 件 費	311,141,634
事務費(一般管理支出)	24,197,851
事業費(直接介護支出)	97,832,931
貸 付 事 業 等	115,640
助 成 金	9,972,995
経理区分間繰入金	28,927,717
固定資産取得及び繰入	6,963,840
積 立 預 金 積 立	2,975,486
そ の 他	2,264,313
流動資産評価減等による資金減少額等	19,408
支 出 計	484,411,815

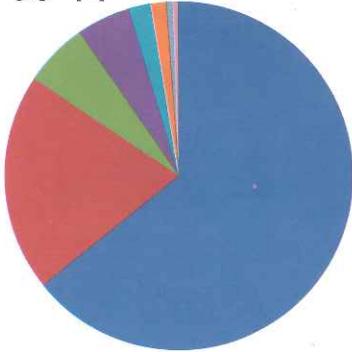
当期資金收支差額	△ 5,260,635
前期未支払資金残高	239,915,885
当期未支払資金残高	234,655,250

収 入 項 目	決 算 額
会 費	6,874,885
寄 付 金	2,988,427
経常経費補助金	30,038,000
助 成 金	4,144,000
受 託 金	25,367,730
事 業 収 入	1,535,280
貸 付 事 業	175,640
共同募金配分金	11,168,237
介 護 保 壱	156,830,994
自 立 支 援 費 等	3,331,380
利 用 料	2,419,430
措 置 費	188,095,000
雜 収 入	3,842,736
受取利息配当金	71,845
経理区分間繰入金	28,927,717
積 立 預 金 取 崩	9,309,623
そ の 他	4,030,256
収 入 計	479,151,180

八幡浜市社会福祉協議会 決算報告

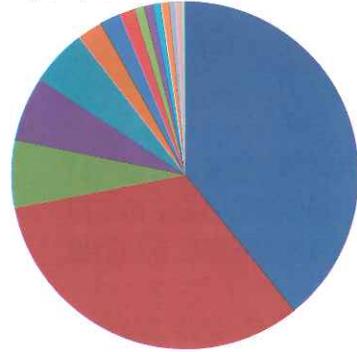
平成 26 年度

支 出



- 人件費
- 事業費(直接介護支出)
- 経理区分間繰入金
- 事務費(一般管理支出)
- 助成金
- 固定資産取得支出し及び繰入
- 積立預金積立
- その他
- 貸付事業等
- 流動資産評価減等による資金減少額等

収 入



- 措置費
- 介護保険
- 経常経費補助金
- 経理区分間繰入金
- 受託金
- 共同募金配分金
- 積立預金取崩
- 会費
- 助成金
- その他
- 雜収入
- 自立支援費等
- 寄付金
- 利用料
- 事業収入
- 貸付事業
- 受取利息配当金

福祉のつどい 餅つき機
**寄贈のご連絡
ありがとうございました**

先月発行した「社協だより 56 号」の中で募集しておられました餅つき機は、おかげ様で市民の方々より寄贈いただきましたこととなりました。

餅つき機を寄贈いただきます皆様、そして、予想を上回るご連絡を承り、心懽しくもお断りを致しました皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、地域の皆様の善意により、今後も継続して福祉のつどいを開催できますことに感謝いたします。

地区社協では、給食サービス、ひとり暮らし老人のつどい、三世代ふれあいのつどい等の事業を行っています。会長会では、各地区での事業実施状況について情報交換を行いました。

「給食サービス事業」では、松蔭地区社協は、学校 PTA や婦人会、民生委員など地域の各団体のご協力を得て、お弁当を作り、一人暮らしの高齢者等

八幡浜市には、小学校区ごとに 14 の地区社会福祉協議会(以下、「地区社協」)があります。

八幡浜市保健福祉総合センターにおいて、平成 27 年度地区社会福祉協議会会長会を開催しました。

八幡浜市社会福祉協議会の矢野宗昭会長は江戸岡地区社会福祉協議会の佐藤二二男会長が就任され、副会長には舌田地区社会福祉協議会の矢野宗昭会長が就任されました。

また、会長会役員の選任も行われ、会長には江戸岡地区社会福祉協議会の佐藤二二男会長が就任され、副会長には舌田地区社会福祉協議会の矢野宗昭会長が就任されました。

へお届けされています。お弁当に添えられた手紙をファイルに綴って大切にしている方もおられるなど、喜ばれています。



新会長に就任された佐藤 二二男 氏

第3回赤い羽根共同募金チャリティパーティーを開催します！

八幡浜市共同募金委員会では、みなと交流館と共に平成 25 年度より赤い羽根共同募金のチャリティパーティーを開催しています。今年度も、第3回目のパーティーを開催いたします。

【これまでの実績】

第1回	チケット購入者	127名
第2回	チケット購入者	152名
チケット購入者	116名	153,743円
チケット購入者	146名	155,366円
寄付金額		

日頃から八幡浜市の共同募金運動にご協力いただいている皆さんに感謝の気持ちをこめて開催します。昨年同様、収益金の一部は赤い羽根共同募金へ寄付されます。

興味を持っていただいた方は、ぜひご参加ください！

日 時	平成 27 年 8 月 29 日 (土)
時 間	18:30~20:00
場 所	道の駅みなと内 みなと交流館
参 加 費	2,500 円
参 加 対 象 者	事前にパーティー参加券を購入していただいた方
主 催	八幡浜市共同募金委員会 みなと交流館



お問い合わせ先
八幡浜市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL: 0894-23-2940